

Press Release

報道関係各位

2025 年 11 月 20 日

江東区文化コミュニティ財団

江東区豊洲文化センター

「アートでつなぐ 旧晴海鉄道橋展」

かつて東京都専用貨物線の一部として 1957 年に開通し、高度成長期を支えた旧晴海鉄道橋。

橋は 1989 年に廃線となりましたが、その歴史的価値が評価され保存が決定。今年 9 月には「春海橋公園遊歩道」として整備され、地域をつなぐ新しいシンボルとしての役割を担っています。

鉄道系アーティスト「豊洲機関区」(藤間さちお)がイラストや立体模型を通して、その歴史と魅力を描き出す「アートでつなぐ 旧晴海鉄道橋展」を開催いたします。

また、関連イベントとして、ギャラリートークやゲストトーク、現地ツアーと展示解説なども実施いたします。

【日 時】 2025 年 12 月 5 日 (金)～14 日 (日)
9:00～20:00 ※12 月 8 日 (月) は休館

【会 場】 江東区豊洲文化センター
豊洲シビックセンター 1F ギャラリー
〒135-0061 江東区豊洲 2-2-18
(東京メトロ有楽町線「豊洲」駅 7 番出口より徒歩 1 分)

※展示及び関連イベントの詳細は、ホームページまたはチラシをご参照ください ⇒
次ページもご覧ください。

イベントによっては、事前申込と参加費が必要なものもあります。

【お問合せ】 豊洲文化センター 担当: 高橋・阿部
Tel: 03-3536-5061 FAX: 03-5560-0505
(9:00～21:00/第 2・第 4 月曜定期休館)
<https://www.kcf.or.jp/toyosu/>



この度貴社媒体でぜひ本事業をお取り扱い頂きたく情報をご案内させていただきました。
取材していただける場合は、ご一報いただけましたら幸いです。

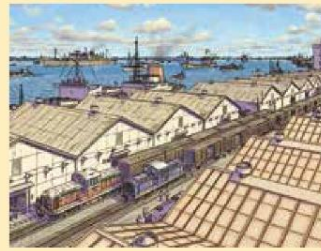
【発信元】公益財団法人江東区文化コミュニティ財団

管理課広報担当: 上村、川上 TEL. 03-3644-8119

【アーティストプロフィール／ギャラリートーク等関連イベント】

豊洲機関区（藤間さちお）

イラストレーター、デザイナー、アートディレクターとしての経験を活かし、豊洲を拠点に鉄道とアートを融合させた「描き鉄」活動を展開。精緻で温かみのある鉄道風景画が人気を集める。著書『イラストで巡る東京都港湾局専用線の今昔』のほか、展示会でも作品を発表。春海橋公園遊歩道（旧晴海鉄道橋）の解説板デザインを手がけた。芝浦工業大学附属中高鉄道研究部名誉顧問。



関連イベント

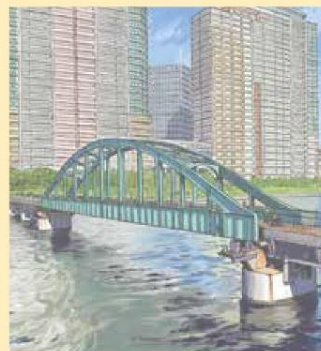
豊洲機関区による
ギャラリートーク

- スピーカー
藤間さちお
- 開催時間
① 12/6 (土) 13:00～14:00 ② 12/7 (日) 16:00～17:00
- 定員：各 15 名
- 申込方法
予約は不要です。直接会場へお越しください。



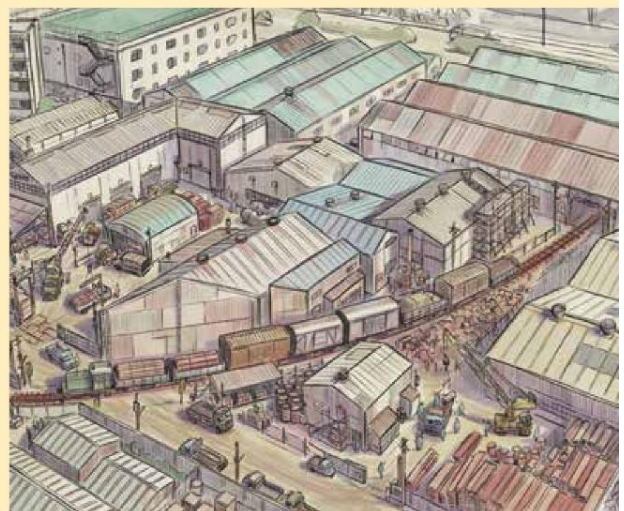
ゲストトーク
「鉄道橋と晴海橋梁」

- スピーカー
東京都道路整備保全公社道路部
多摩橋梁担当課長
紅林章央 聞き手：藤間さちお
- 開催時間
12/13 (土) 13:00～14:00
- 申込方法
予約は不要です。直接会場へお越しください。



豊洲機関区による
現地ツアー & 展示解説

- ガイド
藤間さちお
- 開催時間
① 12/6 (土) 18:00～19:00
② 12/7 (日) 13:00～14:00
③ 12/13 (土) 18:00～19:00
- 定員：各 15 名
- 料金：500 円（保険代含む）特典品付
- 申込方法
11/9 (日) 9:00～ 電話・窓口で（先着順）
03-3536-5061（豊洲文化センター）



展示会場：豊洲シビックセンター 1F ギャラリー
東京都江東区豊洲 2 丁目 2-18
東京メトロ豊洲駅 7 番出口から徒歩 1 分
ゆりかもめ豊洲駅から豊洲シビックセンターに接続

この度貴社媒体でぜひ本事業をお取り扱い頂きたく情報をご案内させていただきました。
取材していただける場合は、ご一報いただけましたら幸いです。

【発信元】公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
管理課広報担当：上村、川上 TEL. 03-3644-8119